## 新旧対照表

## ○宅地建物取引士の違反行為に対する監督処分の基準改正

(1) この基準は、 <u>令和7年9月22日</u> から施行する。	7. <b>施行期日等</b> (1)この基準は、 <mark>平成27年4月1日</mark> から施行する。
	(2) 宅地建物取引主任者の違反行為に対する監督処分の基準(平成24年2月1日制定)は、廃止する。

新			旧 (別表)法第68条第2項に規定する違反行為に対する標準の事務禁止期間				
(別表) 法第68条第2項に規定する違反行為に対する標準の事務禁止期間							
該当条文	違  反	で 行 為 の 概 要	事務禁 止期間 の日数	該当条文	違  5	え 行 為 の 概 要	事務禁 止期間 の日数
IV. 法第6 5 条 第 2 項 第 2号	23. 契約締結 契約 表記	(1) 法第47条の2第3項及び規則 第16条の11第1号イの規定 に違反して、契約の締結の勧誘を するに際し、将来の環境又は交通 その他の利便について誤解させ るべき断定的判断を提供した場 合((2) の場合を除く。)。	15日	IV. 法第6 5 条 第 2 項 第 2号	23. 契約締結 おおける 表別 おいまり おいまり おいまり はいまり はいまり おいまり おいまり おいまり おいまり おいまり おいまり おいまり お	第16条の <u>12</u> 第1号イの規定 に違反して、契約の締結の勧誘を するに際し、将来の環境又は交通 その他の利便について誤解させ るべき断定的判断を提供した場 合((2) の場合を除く。)。	15日
	24. 契約締結の勧誘時における当時に必要な時間の付与拒否	<ul> <li>(2)省略</li> <li>(1)法第47条の2第3項及び規則第16条の11第1号口の規定に違反して、契約の締結の勧誘をするに際し、契約を締結するかどうかを判断するために必要な時間を与えることを拒んだ場合((2)の場合を除く。)。</li> </ul>	15日		24. 契約締 結の勧誘時 における別 断に必要な 時間の付与 拒否	第16条の <u>12</u> 第1号ロの規定 に違反して、契約の締結の勧誘を するに際し、契約を締結するかど うかを判断するために必要な時 間を与えることを拒んだ場合 ((2) の場合を除く。)。	15日
	先立って宅 地建物取引 業者名、担	勧誘に先立って、宅地建物取引業者 名、担当者名、勧誘目的を告げずに勧	7 日		先立って宅 地建物取引 業者名、担	勧誘に先立って、宅地建物取引業者 名、担当者名、勧誘目的を告げずに勧	7 日
	26. 相手方 等結契 第結等 音 等 を を る を る の を し の を し の き 示 る の る し の き る し の も し る る し る る し る る る る る る る る る る る る	(1) 法第47条の2第3項及び規則 第16条の11第1号ニの規定 に違反して、契約の締結の勧誘を するに際し、相手方等が契約を締 結しない旨等の意思を表示した にもかかわらず勧誘を継続した 場合((2) の場合を除く。)。 (2) 省略	15日		26. 相手方 等が製い い意に を 等にの を を 場合の も も の も も も の も も も も も も も も も も も も	第16条の <u>12</u> 第1号ニの規定 に違反して、契約の締結の勧誘を するに際し、相手方等が契約を締	15日

	新			旧	
27. 迷惑を	(1)法第47条の2第3項及び規則	15日	27. 迷惑を	(1)法第47条の2第3項及び規則	15目
覚えさせる	第16条の11第1号ホの規定		覚えさせる	第16条の12第1号ホの規定	
ような時間	に違反して、契約の締結の勧誘を		ような時間	に違反して、契約の締結の勧誘を	
の電話又は	するに際し、迷惑を覚えさせるよ		の電話又は	するに際し、迷惑を覚えさせるよ	
訪問による	うな時間に電話勧誘又は訪問勧		訪問による	うな時間に電話勧誘又は訪問勧	
勧誘	誘を行った場合((2)の場合を		勧誘	誘を行った場合((2) の場合を	
	除く。)。			除く。)。	
	(2)省略			(2)省略	
28. 私生活	(1)法第47条の2第3項及び規則	15日	28. 私生活	(1)法第47条の2第3項及び規則	15日
又は業務の	第16条の <u>11</u> 第1号への規定		又は業務の	第16条の <u>12</u> 第1号への規定	
平穏を害す	に違反して、契約の締結の勧誘を		平穏を害す	に違反して、契約の締結の勧誘を	
る方法によ	するに際し、私生活又は業務の平		る方法によ	するに際し、私生活又は業務の平	
る契約締結	穏を害するような方法によりそ		る契約締結	穏を害するような方法によりそ	
の勧誘	の者を困惑させた場合((2)の		の勧誘	の者を困惑させた場合((2)の	
	場合を除く。)。			場合を除く。)。	
	(2)省略			(2)省略	
29. 契約申	法第47条の2第3項及び規則第1	15日	29. 契約申	法第47条の2第3項及び規則第1	15日
込みの撤回	6条の11第2号の規定に違反して、		込みの撤回	6条の12第2号の規定に違反して、	
時における	預り金を返還することを拒んだ場合。		時における	預り金を返還することを拒んだ場合。	
預り金の返			預り金の返		
還拒否			還拒否		
30. 正当な	法第47条の2第3項及び規則第1	30日	30. 正当な	法第47条の2第3項及び規則第1	30日
理由のない	6条の11第3号の規定に違反して、		理由のない	6条の12第3号の規定に違反して、	
契約解除の	正当な理由なく、契約の解除を拒み、		契約解除の	正当な理由なく、契約の解除を拒み、	
拒否等	又は妨げた場合。		拒否等	又は妨げた場合。	